

令和3年5月21日

重要伝統的建造物群保存地区の選定について

文化審議会（会長 さとう まこと 佐藤 信）は、令和3年5月21日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに3地区を重要伝統的建造物群保存地区に選定することを文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、重要伝統的建造物群保存地区は、126地区となる予定です。

重要伝統的建造物群保存地区の新規選定

名 称	所 在 地
<small>みなみえちぜんちやういまじやうしゆく</small> 南越前町今庄宿伝統的建造物群保存地区	福井県南越前町
<small>わかさちやうわかさ</small> 若桜町若桜伝統的建造物群保存地区	鳥取県若桜町
<small>はつかいちしみやまちやう</small> 廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区	広島県廿日市市

◎今回の答申における特筆すべきもの

南越前町今庄宿伝統的建造物群保存地区

福井県南越前町

福井県山間部の豪雪地に位置し、17世紀初めに北陸道の宿場町として成立し、明治以降も地域の中心として、また鉄道の町として発展しました。街道沿いには江戸後期から昭和30年代にかけて建てられた、重厚感のある町家が建ち並びます。冬期に設置される雪囲いも特徴的で、越前地方の豪雪地に発展した旧北陸道の宿場町の姿を良く伝えます。

<担当> 文化庁文化財第二課

課 長 鍋島 豊（内線 2873）

課長補佐 田井 祐子（内線 3027）

伝統的建造物群部門 梅津章子、大石崇史、村上玲奈
（内線 2794・4697）

審議会係 川口雅之、福島絵里奈（内線 3160）

電話：03-5253-4111（代表）、03-6734-2792（直通）

【新規 1】越前地方の豪雪地に発展した旧北陸道の宿場町

みなみえちぜんちよういまじょうしゆく 南越前町今庄宿伝統的建造物群保存地区

所在地 福井県南条郡南越前町今庄の一部

面積 約9.2ヘクタール

選定基準 (二) 伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの

南越前町は福井県のほぼ中央、嶺北地方の南部に所在する。今庄は南越前町のほぼ中央、南条山地の山間部に位置する豪雪地である。

今庄は京滋方面と福井とを結ぶ交通の要所にあり、天正6年(1578)頃に北ノ庄城主の柴田勝家が街道を整備し、慶長5年(1600)に結城秀康が越前国を領有すると、同7年に北陸道の伝馬制を整備して今庄宿を置き、以後、宿駅として繁栄した。今庄宿は、南北に延びる街道に沿って町並みが形成され、中心部には本陣や脇本陣、問屋場、藩札を扱う御札場等が置かれた。江戸時代には四回の大火が知られ、現存する建物の多くは文政元年(1818)の大火以後に建てられたとみられる。宿駅制度廃止後も、明治29年に北陸線敦賀駅・福井駅間が開業すると、昭和37年の北陸トンネル開通及び北陸本線電化まで、地域の中心として、また鉄道の町として発展を続けた。

保存地区は、旧北陸道沿いに形成された旧今庄宿の宿場のほぼ全域である。地割は江戸時代の宿場町の姿を良好に残すとともに、近代における発展の様相も見られ、江戸後期から昭和30年代までに建てられた伝統的な建造物が歴史的な町並みを形成する。街道沿いに多く見られる平入の主屋は、木太い登梁を二階の軒先に突き出す豪壮な造りが特徴的で、二階の両端には袖壁を付す。一階の正面には格子等をはめる。江戸時代の主屋では卯建を上げるものや正面の壁を前側に傾けるものもある。宿場の縁辺には妻入の主屋も見られる。また、冬期間、正面の庇の下に設ける雪囲いも特徴的である。

南越前町今庄宿伝統的建造物群保存地区は、慶長年間に成立した北陸道の宿場町である。地割は江戸時代の姿を良く留め、街道沿いには江戸後期から昭和30年代にかけて建てられた、木太い登梁と袖壁が特徴的な平入の主屋と街道縁辺の妻入主屋が特徴ある町並みを形成する。越前地方の豪雪地に発展した旧北陸道の宿場町の歴史的風致を良く伝える。



【写真1】切妻造平入で、木太い登梁と袖壁が特徴的な町家が並ぶ



【写真2】外壁や軒裏を壁土で塗込める地区内最古の町家
(写真1、写真2共に提供は南越前町教育委員会)



【新規2】城下町を起源とする、明治大火から復興した山陰地方の商家町

わかさちょうわかさ 若桜町 若桜伝統的建造物群保存地区

所在地 鳥取県^{やず}八頭郡若桜町大字若桜字^{しんまち}新町、字^{かんまち}上町、字^{なかまち}中町、字^{うらまち}浦町、字^{しもまち}下町、
字^{れんきょうじ}蓮教寺下モ、字^{のおにんまちかみのぶん}農人町上分、字^{のおにんまちしもぶん}農人町下分、字^{さるいわ}猿岩ノ下夕、字^{くまだ}隈田及
び字^{さかがわ}坂川の各一部

面積 約9.5ヘクタール

選定基準 (三) 伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの

若桜町は鳥取県南東部の^{やず}八頭郡に属し、若桜町のほぼ全域が山岳地帯に属する。町域の南東から北西に流れる^{はつとうがわ}八東川に沿って旧若桜街道と若桜鉄道が並走する。

当地は16世紀末から17世紀初頭にかけて若桜^{おにがじょう}鬼ヶ城城下町が整えられたとされるが、若桜が鳥取藩領となると一国一城令により若桜^{おにがじょう}鬼ヶ城は廃城となる。元禄14年(1701)に若桜町は若桜宿と改められ、近世を通じて城下町としての骨格を残しつつ若桜街道の宿駅として人々の往来が続いた。近代以降も鳥取と姫路とを結ぶ交通の要所にある商業地としての機能を保持する。明治18年、若桜の町は大火に見舞われ、市街地のほぼ全域が焼失するが、直後に若桜宿外七ヶ村連合会は防火対策を盛り込んだ復興計画を議決し、これにより本通り(旧若桜街道)を直線化し、屋根^{ふきざい}葺材を不燃化する等、若桜の町並が整えられた。

保存地区は、大火を契機として整備された本通り沿いの範囲で、本通りに面して大火直後から昭和30年頃までに建てられた伝統的な町家が建ち、敷地背面側には土蔵が建ち並び、北側には寺院群が配される。本通り両側と背割線^{せわりせん}等に沿って八東川から取水した用水(カワ)が西流し、カワから分岐した水路(スイロ)を土間に通して敷地背面側のカワに排出するものや、正面に^{みずく}水汲み場(イトバ)や貯水槽(ホリ)を整備するものもある。主屋は二階建、^{きりつまづくりひらいり}切妻造平入の^{かわらぶき}瓦葺又は^{てっぱんぶき}鉄板葺、正面にカリヤと呼ばれる^{ひきし}庇を付す。

若桜町若桜伝統的建造物群保存地区は、若桜^{おにがじょう}鬼ヶ城の城下町を起源とし、旧若桜街道沿いの宿場としての機能を持ちつつ^{きんごう}近郷の物資の集積地として栄えた商家町である。明治18年の大火後に建てられた^{きりつまづくりひらいり}切妻造平入の伝統的な町家や、敷地背面側の土蔵等、防火を考慮して形成された町並みが自然地形を生かした用水とともに良く残る。大火を経て復興した山陰地方山間部の商家町として歴史的な風致を良く伝える。

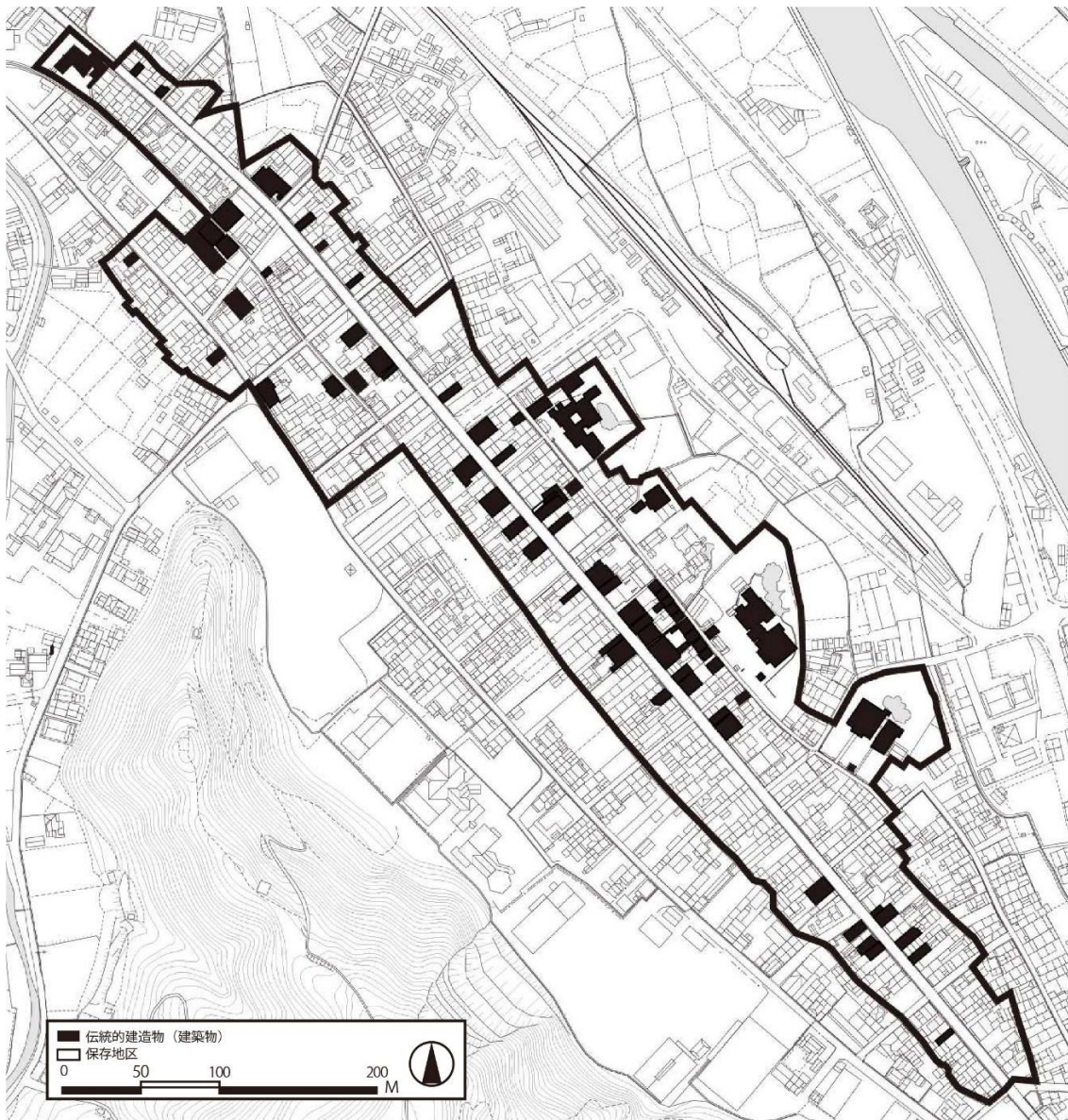


【写真1】本通りの町並み。カリヤ（庇）を設け、主屋前にはカワ（用水）が流れる。



【写真2】敷地背面に建ち並ぶ土蔵群

(写真1、写真2共に提供は若桜町教育委員会)



若桜町若桜伝統的建造物群保存地区の範囲

【新規3】^{いつくしま} 厳島神社の周囲に栄える戦国時代由来の門前町

はつ か いち し みやじまちょう
廿日市市宮島町 伝統的建造物群保存地区

所在地 広島県廿日市市宮島町^{なかにしちょう}字中西町、^{たきまち}字滝町、^{うしろまち}字後町、^{しんまち}字新町及び^{さくらまち}字桜町
の全域並びに^{おおにしちょう}字大西町、^{ちゅうえちょう}字中江町、^{みなみまち}字南町、^{おおまち}字大町、^{さいわいちょう}字幸町、^{きたのちょう}字北之町、^{なかのちょう}字中之町、^{うおのたなちょう}字魚之棚町、^{さいれんちょう}字西連町、^{いせまち}字伊勢町及び^{はまのちょう}字浜之町
の各一部

面積 約16.8ヘクタール

選定基準 (二) 伝統的建造物群及び^{ちわり}地割がよく旧態を保持しているもの

廿日市市は広島県西部に位置し、宮島町は廿日市市の南端、広島湾に浮かぶ厳島に所在する。厳島は^{あき}安芸の宮島とも呼ばれ、中央に^{みせん}弥山がそびえ、島の北西部の^{すはま}州浜に厳島神社が海に面して鎮座する。宮島町は厳島神社の周囲に形成された門前町で、^{とうのおか}塔之岡と呼ばれる五重塔が建つ丘陵を挟んで西町と東町からなる。

厳島神社は、平安末期に^{たいらのきよもり}平清盛の^{ひご}庇護の下、大きく発展した。弘治元年(1555)の厳島の戦い以降は毛利氏が厳島神社を庇護し、この頃には、神社の南西側に^{だいしょういん}大聖院と^{だいがんじ}大願寺の門前の町場として西町が成立した。大聖院の門前から水際に向かう小路沿いに町並みを形成し、^{しゃけ}上層社家の屋敷や^{そうぼう}僧坊が並び、^{げん}元和5年(1619)、宮島は浅野氏の所領になり、この頃までには塔之岡東側の沿岸部が埋立てられ、水際と平行に街路が通されて東町が成立した。江戸時代を通じて両町は参詣者により活況を呈し、明治中期以降は観光業が発展し、山麓には旅館や別荘が建てられたが、旧来の町並みの骨格に大きな改変は少なく、戦国時代に由来する町割を継承しつつ、江戸後期の地割の姿を良く伝える。

保存地区は西町と東町からなる。地区内には江戸前期から昭和20年代までの町家をはじめとし、中世以来の寺院、上層社家の住宅が一体となって門前町の歴史的風致を形成する。町家の主屋は^{きりつまづくりひらいり}切妻造平入、^{しんかべづくり}真壁造、^{さんがわらぶき}棧瓦葺で、二階は^{ひらごうし}平格子又は^{でごうし}出格子とする。このほか、道に面して連なる石垣や石段が、^{きょうあい}狭隘な傾斜地に形成された町並みの特徴をよく示す。近代期の旅館や別荘などの和風住宅も点在し、近代以降も観光業で栄えた門前町の歴史を伝える。

廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区は厳島神社の門前町で、^{みせん}弥山が海に迫る海岸の^{きょうあいち}狭隘地に形成された西町と東町には、戦国時代に由来しつつ、江戸後期までに形成された特徴ある地割が良く残る。江戸時代から昭和20年代に至る伝統的な町家や和風住宅が、山麓に位置する寺社建築や社家住宅と一体となって、厳島神社の周囲に栄えた門前町の歴史的風致を良く伝える。



【写真1】 海岸線に平行する弓形の街路に町家が建ち並ぶ東町の町並み



【写真2】 西町には道に面して社家住宅等の石垣や石段が連なる

(写真1、写真2共に提供は廿日市市教育委員会)



廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区の範囲

【参考資料】

・重要伝統的建造物群保存地区の数

	現在	官報告示後
重要伝統的建造物群保存地区数 (所在都道府県数) (所在市町村数)	1 2 3 地区 4 3 道府県 1 0 1 市町村	1 2 6 地区 4 3 道府県 1 0 4 市町村

・重要伝統的建造物群保存地区一覧（官報告示後）

- ・重要伝統的建造物群保存地区選定基準（昭和50年11月20日文部省告示第157号）
伝統的建造物群保存地区を形成している区域のうち次の各号の一に該当するもの
 - （一）伝統的建造物群が全体として意匠的に優秀なもの
 - （二）伝統的建造物群及び地割ちわりがよく旧態を保持しているもの
 - （三）伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの

No	道府県	地区名称	種別	選定 (追加選定)	選定 基準	面積(ha)
1	北海道	函館市元町末広町	港町	平 1. 4. 21	(三)	14.5
2	青森	弘前市仲町	武家町	昭53. 5. 31	(二)	10.6
3	青森	黒石市中町	商家町	平17. 7. 22	(一)	3.1
4	岩手	金ヶ崎町城内諏訪小路	武家町	平13. 6. 15	(二)	34.8
5	宮城	村田町村田	商家町	平26. 9. 18	(一)	7.4
6	秋田	横手市増田	在郷町	平25. 12. 27	(二)	10.6
7	秋田	仙北市角館	武家町	昭51. 9. 4	(二)	6.9
8	福島	喜多方市小田付	在郷町・醸造町	平30. 8. 17	(二)	15.5
9	福島	下郷町大内宿	宿場町	昭56. 4. 18	(三)	11.3
10	福島	南会津町前沢	山村集落	平23. 6. 20	(三)	13.3
11	茨城	桜川市真壁	在郷町	平22. 6. 29	(二)	17.6
12	栃木	栃木市嘉右衛門町	在郷町	平24. 7. 9	(二)	9.6
13	群馬	桐生市桐生新町	製織町	平24. 7. 9	(二)	13.4
14	群馬	中之条町六合赤岩	山村・養蚕集落	平18. 7. 5	(三)	63.0
15	埼玉	川越市川越	商家町	平11. 12. 1	(一)	7.8
16	千葉	香取市佐原	商家町	平 8. 12. 10	(三)	7.1
17	新潟	佐渡市宿根木	港町	平 3. 4. 30	(三)	28.5
18	富山	高岡市山町筋	商家町	平12. 12. 4	(一)	5.5
19	富山	高岡市金屋町	鋳物師町	平24. 12. 28	(一)	6.4
20	富山	高岡市吉久	在郷町	令 2. 12. 23	(二)	4.1
21	富山	南砺市相倉	山村集落	平 6. 12. 21	(三)	18.0
22	富山	南砺市菅沼	山村集落	平 6. 12. 21	(三)	4.4
23	石川	金沢市東山ひがし	茶屋町	平13. 11. 14	(一)	1.8

24	石川	金沢市主計町	茶屋町	平20. 6. 9	(一)	0.6
25	石川	金沢市卯辰山麓	寺町	平23.11.29	(二)	22.1
26	石川	金沢市寺町台	寺町	平24.12.28	(二)	22.0
27	石川	輪島市黒島地区	船主集落	平21. 6. 30	(二)	20.5
28	石川	加賀市加賀橋立	船主集落	平17.12.27	(二)	11.0
29	石川	加賀市加賀東谷	山村集落	平23.11.29	(三)	151.8
30	石川	白山市白峰	山村・養蚕集落	平24. 7. 9	(三)	10.7
31	福井	小浜市小浜西組	商家町・茶屋町	平20. 6. 9	(二)	19.1
32	福井	南越前町今庄宿	宿場町	-	(二)	9.2
33	福井	若狭町熊川宿	宿場町	平 8. 7. 9	(三)	10.8
34	山梨	甲州市塩山下小田原上条	山村・養蚕集落	平27. 7. 8	(三)	15.1
35	山梨	早川町赤沢	山村・講中宿	平 5. 7. 14	(三)	25.6
36	長野	長野市戸隠	宿坊群・門前町	平29. 2. 23	(二)	73.3
37	長野	塩尻市奈良井	宿場町	昭53. 5. 31	(三)	17.6
38	長野	塩尻市木曾平沢	漆工町	平18. 7. 5	(二)	12.5
39	長野	千曲市稲荷山	商家町	平26.12.10	(二)	13.0
40	長野	東御市海野宿	宿場・養蚕町	昭62. 4. 28	(一)	13.2
41	長野	南木曾町妻籠宿	宿場町	昭51. 9. 4	(三)	1,245.4
42	長野	白馬村青鬼	山村集落	平12.12. 4	(三)	59.7
43	岐阜	高山市三町	商家町	昭54. 2. 3 (平 9. 5.29)	(一)	4.4
44	岐阜	高山市下二之町大新町	商家町	平16. 7. 6	(一)	6.6
45	岐阜	美濃市美濃町	商家町	平11. 5. 13	(一)	9.3
46	岐阜	恵那市岩村町本通り	商家町	平10. 4. 17	(三)	14.6
47	岐阜	郡上市郡上八幡北町	城下町	平24.12.28	(三)	14.1
48	岐阜	白川村荻町	山村集落	昭51. 9. 4	(三)	45.6
49	静岡	焼津市花沢	山村集落	平26. 9. 18	(三)	19.5
50	愛知	名古屋市有松	染織町	平28. 7. 25	(一)	7.3
51	愛知	豊田市足助	商家町	平23. 6. 20	(一)	21.5
52	三重	亀山市関宿	宿場町	昭59.12.10	(三)	25.0
53	滋賀	大津市坂本	里坊群・門前町	平 9.10.31	(三)	28.7
54	滋賀	彦根市河原町芹町地区	商家町	平28. 7. 25	(二)	5.0
55	滋賀	近江八幡市八幡	商家町	平 3. 4. 30	(一)	13.1
56	滋賀	東近江市五個荘金堂	農村集落	平10.12.25	(三)	32.2
57	京都	京都市上賀茂	社家町	昭63.12.16	(三)	2.7
58	京都	京都市産寧坂	門前町	昭51. 9. 4 (平 8. 7. 9)	(三)	8.2
59	京都	京都市祇園新橋	茶屋町	昭51. 9. 4	(一)	1.4

60	京都	京都市嵯峨鳥居本	門前町	昭54. 5. 21	(三)	2. 6
61	京都	南丹市美山町北	山村集落	平 5. 12. 8	(三)	127. 5
62	京都	伊根町伊根浦	漁村集落	平17. 7. 22	(三)	310. 2
63	京都	与謝野町加悦	製織町	平17. 12. 27	(二)	12. 0
64	大阪	富田林市富田林	寺内町・在郷町	平 9. 10. 31 (平30. 8. 17)	(一)	12. 9
65	兵庫	神戸市北野町山本通	港町	昭55. 4. 10	(一)	9. 3
66	兵庫	豊岡市出石	城下町	平19. 12. 4	(二)	23. 1
67	兵庫	丹波篠山市篠山	城下町	平16. 12. 10	(二)	40. 2
68	兵庫	丹波篠山市福住	宿場町・農村集落	平24. 12. 28	(三)	25. 2
69	兵庫	養父市大屋町大杉	山村・養蚕集落	平29. 7. 31	(三)	5. 8
70	兵庫	たつの市龍野	商家町・醸造町	令 1. 12. 23	(一)	15. 9
71	奈良	橿原市今井町	寺内町・在郷町	平 5. 12. 8	(一)	17. 4
72	奈良	五條市五條新町	商家町	平22. 12. 24	(一)	7. 0
73	奈良	宇陀市松山	商家町	平18. 7. 5	(一)	17. 0
74	和歌山	湯浅町湯浅	醸造町	平18. 12. 19	(二)	6. 3
75	鳥取	倉吉市打吹玉川	商家町	平10. 12. 25 (平22. 12. 24)	(一)	9. 2
76	鳥取	若桜町若桜	商家町	-	(三)	9. 5
77	鳥取	大山町所子	農村集落	平25. 12. 27	(三)	25. 8
78	島根	大田市大森銀山	鉦山町	昭62. 12. 5 (平19. 12. 4)	(三)	162. 7
79	島根	大田市温泉津	港町・温泉町	平16. 7. 6 (平21. 12. 8)	(二)	36. 6
80	島根	津和野町津和野	武家町・商家町	平25. 8. 7	(二)	11. 1
81	岡山	倉敷市倉敷川畔	商家町	昭54. 5. 21 (平10. 12. 25)	(一)	15. 0
82	岡山	津山市城東	商家町	平25. 8. 7	(一)	8. 1
83	岡山	津山市城西	寺町・商家町	令 2. 12. 23	(二)	12. 0
84	岡山	高梁市吹屋	鉦山町	昭52. 5. 18	(三)	6. 4
85	岡山	矢掛町矢掛宿	宿場町	令 2. 12. 23	(二)	11. 5
86	広島	呉市豊町御手洗	港町	平 6. 7. 4	(二)	6. 9
87	広島	竹原市竹原地区	製塩町	昭57. 12. 16	(一)	5. 0
88	広島	福山市鞆町	港町	平29. 11. 28	(二)	8. 6
89	広島	廿日市市宮島町	門前町	-	(二)	16. 8
90	山口	萩市堀内地区	武家町	昭51. 9. 4 (昭53. 5. 31)	(二)	55. 0
91	山口	萩市平安古地区	武家町	昭51. 9. 4 (平 5. 12. 8)	(二)	4. 0
92	山口	萩市浜崎	港町	平13. 11. 14	(二)	10. 3
93	山口	萩市佐々並市	宿場町	平23. 6. 20	(二)	20. 8

94	山口	柳井市古市金屋	商家町	昭59.12.10	(一)	1.7
95	徳島	美馬市脇町南町	商家町	昭63.12.16	(一)	5.3
96	徳島	三好市東祖谷山村落合	山村集落	平17.12.27	(三)	32.3
97	徳島	牟岐町出羽島	漁村集落	平29.2.23	(三)	3.7
98	香川	丸亀市塩飽本島町笠島	港町	昭60.4.13	(三)	13.1
99	愛媛	西予市宇和町卯之町	在郷町	平21.12.8	(二)	4.9
100	愛媛	内子町八日市護国	製蠟町	昭57.4.17	(三)	3.5
101	高知	室戸市吉良川町	在郷町	平9.10.31	(一)	18.3
102	高知	安芸市土居廓中	武家町	平24.7.9	(二)	9.2
103	福岡	八女市八女福島	商家町	平14.5.23	(二)	19.8
104	福岡	八女市黒木	在郷町	平21.6.30	(三)	18.4
105	福岡	うきは市筑後吉井	在郷町	平8.12.10	(三)	20.7
106	福岡	うきは市新川田籠	山村集落	平24.7.9	(三)	71.2
107	福岡	朝倉市秋月	城下町	平10.4.17	(二)	58.6
108	佐賀	鹿島市浜庄津町浜金屋町	港町・在郷町	平18.7.5	(二)	2.0
109	佐賀	鹿島市浜中町八本木宿	醸造町	平18.7.5	(一)	6.7
110	佐賀	嬉野市塩田津	商家町	平17.12.27	(二)	12.8
111	佐賀	有田町有田内山	製磁町	平3.4.30	(三)	15.9
112	長崎	長崎市東山手	港町	平3.4.30	(二)	7.5
113	長崎	長崎市南山手	港町	平3.4.30	(二)	17.0
114	長崎	平戸市大島村神浦	港町	平20.6.9	(二)	21.2
115	長崎	雲仙市神代小路	武家町	平17.7.22	(二)	9.8
116	大分	日田市豆田町	商家町	平16.12.10	(二)	10.7
117	大分	杵築市北台南台	武家町	平29.11.28	(二)	16.1
118	宮崎	日南市飢肥	武家町	昭52.5.18	(二)	19.8
119	宮崎	日向市美々津	港町	昭61.12.8	(二)	7.2
120	宮崎	椎葉村十根川	山村集落	平10.12.25	(三)	39.3
121	鹿児島	出水市出水麓	武家町	平7.12.26	(二)	43.8
122	鹿児島	薩摩川内市入来麓	武家町	平15.12.25	(二)	19.2
123	鹿児島	南さつま市加世田麓	武家町	令1.12.23	(二)	20.0
124	鹿児島	南九州市知覧	武家町	昭56.11.30	(二)	18.6
125	沖縄	渡名喜村渡名喜島	島の農村集落	平12.5.25	(三)	21.4
126	沖縄	竹富町竹富島	島の農村集落	昭62.4.28	(三)	38.3
合 計			43道府県101市町村123地区			3,988
合 計 (新規選定候補を含む)			43道府県104市町村126地区			4,023